

※この科目では対面授業が適宜実施されます。詳細は担当教員にご確認ください。

授業科目名： **事業計画演習（小林・岡本）【2023 春学期開講分】**

科目区分： 演習（発展）

必修・選択の別： 必修

配当年次： 2 年次

単位数： 4 単位（学習期間 2 学期）

担当教員： 小林 英幸

副担当教員： 岡本 将輝

オフィスアワー（授業相談の受付）：

e ラーニングサイトおよびメールでの質疑応答を受け付けています。

（メールアドレスは大学院グループウェアのアドレス帳でご確認ください）

1. 授業の概要

受講生が実際に起業を行うもしくは所属する企業において新規事業の発案を行うことを想定し、実社会にて通用する事業計画書を作成する。またその作業を通じて、アントレプレナーシップにおける様々なスキルを身に着ける。（※営利非営利は問わない。）計画の実施に必要な収支計画・資金調達計画なども設計を行い、中間および最終報告会において、教員および学外専門家からの評価・指導を頂く。

なお、所属する企業において新規事業の発案を行うことを選択する場合、「新規事業」は次のように定義する。

- ・多角化（新規市場×新規製品）：新規事業に該当
- ・新商品開発（既存市場×新規製品）：新規事業に該当
- ・新市場開拓（新規市場×既存製品）：新規事業に該当（状況により判断）
- ・市場浸透（既存市場×既存製品）：新規事業に該当しない

2. 学習目標

当大学院 MBA コースの集大成として、他の各授業で習得した知識や方法論も用いながら、事業計画を立案できるようにすること。またその事業の実現性について、精査・検証・強化をしていけるようになること。

3. 当ゼミの特色

受講者の着想に基づき、そのまま実世界で高水準に機能する事業計画を構築します。担当教員らは、自身の経験と専門性を生かしながら、ビジネス・アカデミアのいずれの観点からも十分に洗練された計画の策定を支援します。当ゼミでは、ヘルスケア領域における事業計画、またはデータ分析がコアとなるシーズを特に歓迎し、ごく少人数の指導を行うことを想定しています。

4. 求める受講者

卓越して高い理想と目的意識を持ち、自身の価値を行動で示せる方。

5. 授業計画

- | | |
|---------|--|
| 第 1/2 週 | 問題意識の整理、テーマの構想 |
| 第 3 週 | 対面授業 #1 |
| 第 4/5 週 | ミッション/ビジョンの策定、事業コンセプトの策定、ビジネスモデルのチャート化 |
| 第 6 週 | 対面授業 #2 |
| 第 7/8 週 | 対象業界の構造化（SWOT 分析、STP 分析、ペルソナ分析、競合分析、他） |

※この科目では対面授業が適宜実施されます。詳細は担当教員にご確認ください。

- 第 9 週 対面授業 #3
第 10/11 週 ビジネスモデルのシナリオ化（製品/サービスの見える化（可視化・チャート化））
第 12-15 週 対面授業 #4、リハーサル、中間発表
第 16-24 週 中間報告での意見を踏まえて、ビジネスモデルの修正
第 25 週 対面授業 #5
第 26-28 週 ビジネスモデルの収益構造化（損益計画、システム計画書、他）
第 29 週 対面授業 #6
第 30-32 週 計画実行へのアクションプラン構築
第 33 週 対面授業 #7
第 34-36 週 組織体制、資本政策・資金調達計画の策定
第 37 週 対面授業 #8
第 38-40 週 事業計画書作成、プレゼン資料完成
第 41/42 週 リハーサル、最終発表

6. 受講上の留意点

各ゼミで提示されるスケジュールに沿ってご受講ください。

※中間報告を行わなかった場合、授業の後半課程に進むことはできません。翌学期に改めて中間報告を行って頂きます。

（1 学期留年することになります）

※以下のような場合には教員の判断の下、中間・最終の各報告会への参加を許可しない場合があります。

- ・最低限の形式基準を満たさない
 - ・教員の指導や助言を受けての改善がみられない
 - ・直前での無許可のテーマ変更
- 等

7. 成績評価基準

平常点（40％）＋中間報告（10％）＋最終報告（50％）

最終報告の評価項目は以下のとおり

- | | | |
|---|---------------|-----|
| 1 | ビジョン／理念／志 | 10% |
| 2 | ビジネスモデル・収益性 | 10% |
| 3 | 市場性・スケーラビリティ | 10% |
| 4 | 競争優位性 | 10% |
| 5 | 裏づけ調査による根拠 | 10% |
| 6 | 必須要素の網羅と完成レベル | 50% |

※この科目は、以下の資料を期日厳守で提出頂くことが必須となります。

- ・プレゼン資料（Power point）
- ・事業計画書（Word）
- ・Before & After 表

8. 必読書籍・参考書籍

特になし。（各自のテーマ、領域に関する事前知識の程度に沿って提案します）

※この科目では対面授業が適宜実施されます。詳細は担当教員にご確認ください。

9. その他

「事業計画演習」は年間で4単位となるため、【春・秋】もしくは【秋・春】の履修登録の際には、それぞれ2単位（1科目）として扱います。後半学期の履修登録の際には、既に2単位を登録済み（履修中）と考えますので、履修できる単位数は11単位までとなります。